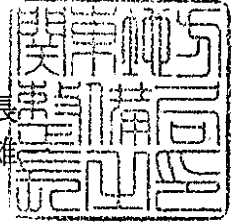




国関整企画第6号  
平成28年4月26日

横浜市長  
林 文子 様

国土交通省関東地方整備局長  
石川 雄



直轄事業の事業計画等（横浜市関連分）について

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、当地方整備局における平成28年度事業計画等のうち、横浜市関連分について、  
別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画等は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。）

事務担当：	（全 般）	企画部 企画課 企画第一係
	（道 路）	道路部 道路計画第一課 計画第一係
	（港 湾）	港湾空港部 港湾管理課 管理第一係

平成28年度当初 横浜市における負担額 総括表

(単位：千円)

事業区分	負担基本額	地方負担額
河川関係	-	-
道路関係	14,453,000	5,063,500
公園関係	-	-
港湾関係 (港湾海岸事業を含む。)	9,139,900	3,066,800
空港関係	-	-
合計	23,592,900	8,130,300

※端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

平成28年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地 方 負担額	H28年度事業内容	備 考
				内 訳					計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費				
国道468号	首都圏中央連絡自動車道 (金沢～戸塚)	L=8.9km	4,720	8,030,000	538,300	1,870,000	11,700	0	0	10,450,000	3,483,333	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査推進: 調査設計</li> <li>用地買収推進: 田谷地区ほか用地買収</li> <li>工事推進: 栄IC・JCT橋下部工 栄地区ほか改良工</li> </ul> <p>事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進捗率は、神奈川県区間を含む</p> <p>用地進捗率(起業地):約95% 事業進捗率:約50%</p> <p>釜利谷JCT～(仮称)戸塚IC L=8.9km(6/6) 平成32年度開通予定 (土地収用法に基づく手続きによる用地取得等が速やかに完了する場合)</p> <p>&lt;残事業費&gt; H29以降:約1010億円</p>
国道468号	首都圏中央連絡自動車道 (横浜湘南道路)	L=7.5km	2,140	723,000	93,900	170,000	1,100	0	0	988,000	329,333	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査推進: 調査設計</li> <li>用地買収推進: 影取地区ほか区分地上権設定</li> <li>工事推進: 横湘トンネル立坑 横湘トンネル工</li> </ul> <p>事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進捗率は、神奈川県区間を含む</p> <p>用地進捗率(起業地):約95% 事業進捗率:約19%</p> <p>(仮称)栄IC・JCT～藤沢IC L=7.5km(4/4) 平成32年度開通予定 (土地収用法に基づく手続きによる用地取得等が速やかに完了する場合)</p> <p>&lt;残事業費&gt; H29以降:約550億円</p>
国道246号	都筑青葉地区環境整備	L=4.5km	550	74,000	12,800	0	200	0	0	87,000	29,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査推進: 調査設計</li> <li>工事推進: 市ヶ尾地区電線共同溝工</li> </ul> <p>用地進捗率:約85% 事業進捗率:約89%</p> <p>横浜市青葉区 L=2.0km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定</p>
国道357号	東京湾岸道路(神奈川県区間)	L=35.1km	2,960	350,000	149,100	300,000	900	0	0	800,000	266,667	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査推進: 調査設計</li> <li>用地買収推進: 本牧地区移設補償</li> <li>工事推進: 本牧地区改良工</li> </ul> <p>事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進捗率は、神奈川県区間、川崎市区間を含む</p> <p>用地進捗率:約96% 事業進捗率:約51%</p> <p>横浜市鶴見区～金沢区 L=17.0km(4/4,6/6) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定</p>
合 計				9,177,000	794,100	2,340,000	13,900	0	0	12,325,000	4,108,333	<p>残事業費:約2,440億円</p>

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注) 備考欄の用地進捗率は、平成28年3月31日時点である。

(注) 備考欄の事業進捗率は、平成28年3月31日時点である。

(注) 備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成28年度当初 横浜市における事業計画(道路関係[直轄])

改築事業(防災対策等)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H28年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道16号	神奈川16号環境対策	L=72.2km	—	120,000	9,900	0	100	0	0	130,000	43,333	・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 環境対策工	事業規模は、神奈川県区間、相模原市区間 を含む
国道1号	神奈川湘南1号環境対策	L=6.0km	—	0	10,000	0	0	0	0	10,000	3,333	・調査推進: 調査設計	事業規模は、神奈川県区間を含む
合 計				120,000	19,900	0	100	0	0	140,000	46,667		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成28年3月31日時点である。

(注)備考欄の事業進捗率は、平成28年3月31日時点である。

(注)備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成28年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅰ種)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H28年度事業内容	備考	
			内 訳						計				
			工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費					
国道15号	神奈川15号交差点改良等	—	—	318,000	23,800	0	200	0	0	342,000	114,000		
	鶴見地下道昇降 設備整備	—	—	136,000	13,900	0	100	0	0	150,000		・調査設計 ・工事	平成28年度完成予定
	神奈川新町横断 歩道橋整備	—	—	38,000	4,000	0	0	0	0	42,000		・調査設計 ・工事	平成28年度完成予定
	神奈川2丁目横 断歩道橋整備	—	—	144,000	5,900	0	100	0	0	150,000		・調査設計 ・工事	開通時期については、完成に向けた 円滑な事業実施環境が整った段階で 確定予定
国道16号	神奈川16号交差点改良等	—	—	56,000	4,000	0	0	0	0	60,000	20,000		
	片吹歩道橋整備	—	—	56,000	4,000	0	0	0	0	60,000		・調査設計 ・工事	開通時期については、完成に向けた 円滑な事業実施環境が整った段階で 確定予定
国道246号	神奈川246号交差点改良等	—	—	81,000	10,000	20,000	0	0	0	111,000	37,000		
	下長津田交差点 改良	—	—	51,000	6,000	0	0	0	0	57,000		・調査設計 ・工事	平成28年度完成予定
	長津田自歩道整 備	—	—	30,000	4,000	20,000	0	0	0	54,000		・調査設計 ・用地買収 ・工事	開通時期については、完成に向けた 円滑な事業実施環境が整った段階で 確定予定
合 計			—	455,000	37,800	20,000	200	0	0	513,000	171,000		

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注) 備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成28年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅱ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H28年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道1号	—	—	—	116,000	7,800	0	200	0	0	124,000	62,000	防護柵、道路標識、区画線	
国道16号	—	—	—	339,000	26,500	0	500	0	0	366,000	183,000	防護柵、道路標識、区画線、情報収集器機(ITV)	
国道246号	—	—	—	93,000	6,800	0	200	0	0	100,000	50,000	防護柵、道路標識、区画線	
合 計			—	548,000	41,100	0	900	0	0	590,000	295,000		

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

平成28年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

電線共同溝事業

路線名	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H28年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道16号	神奈川16号電線共同溝			762,600	56,500	40,000	900	0	0	860,000	430,000		
	┌ 金沢(2)電線共同溝	L=1.1km	8	155,000	9,800	20,000	200	0	0	185,000		・調査設計 ・支障物移設補償 ・本体工事  平成30年度完成予定	
	└ 堀口電線共同溝	L=1.3km	7	179,600	200	0	200	0	0	180,000		・調査設計 ・本体工事  開通時期については、完成に向け た円滑な事業実施環境が整った段 階で確定予定	
	└ 富岡東電線共同溝	L=0.8km	6	0	15,000	0	0	0	0	15,000		・調査設計  開通時期については、完成に向け た円滑な事業実施環境が整った段 階で確定予定	
	└ 保土ヶ谷(3)電線共同溝	L=0.5km	5	90,000	9,900	0	100	0	0	100,000		・調査設計 ・本体工事  開通時期については、完成に向け た円滑な事業実施環境が整った段 階で確定予定	
	└ 旭電線共同溝	L=0.8km	7	180,000	9,800	20,000	200	0	0	210,000		・調査設計 ・支障物移設補償 ・本体工事  平成30年度完成予定	
	└ 川井電線共同溝	L=0.7km	5	158,000	11,800	0	200	0	0	170,000		・調査設計 ・本体工事  開通時期については、完成に向け た円滑な事業実施環境が整った段 階で確定予定	
国道357号	神奈川357号電線共同溝			0	25,000	0	0	0	0	25,000	12,500		
	┌ 新磯子(2)電線共同溝	L=0.8km	7	0	25,000	0	0	0	0	25,000		・調査設計  開通時期については、完成に向け た円滑な事業実施環境が整った段 階で確定予定	
計				762,600	56,500	40,000	900	0	0	885,000	442,500		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の完成予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成28年度当初 横浜港（港湾管理者：横浜市）における事業内容等（港湾関係）

港湾事業費

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						計	地方 負担額	事業内容	備考
				内訳									
				工事費	測量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯 工事費	事業 車両費				
横浜港	～南本牧ふ頭地区国際コンテナターミナル整備事業～												
	南本牧地区		1,536										
	岸壁(-18m)(耐震)(MC4)	L=500m		2,694,299	281,959	0	21,057	0	2,685	3,000,000	900,000	本土工、地盤改良工	平成30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施 環境(注2)が整った段階で確 定予定
	荷さばき地	A=527,000m2		20,563	69,053	2,000,000	1,303	0	81	2,091,000	697,000	調査・設計等	
	～南本牧～本牧ふ頭地区臨港道路整備事業～												
	南本牧～本牧地区		1,116										
	道路	2車線×6,000m		《1,950,000》 2,804,125	206,321	1,000	6,498	0	956	《1,950,000》 3,018,900	《650,000》 1,006,300	上部工	平成28年度部分完成予定
	～予防保全事業～												
	本牧地区		13										
	岸壁(-13m)(改良)	L=69m		829,713	93,834	0	5,621	0	832	930,000	418,500	本土工	平成20年代後半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施 環境(注2)が整った段階で確 定予定
	～大黒ふ頭地区ふ頭再編改良事業～												
	大黒地区		89										
岸壁(-12m)(改良)	L=290m	689		98,671	0	551	0	89	100,000	45,000	調査・設計等	平成32年度完成予定 ＜残事業費の内訳＞ H29：約13.0億円 H30：約24.0億円 H31：約25.3億円 H32：約16.7億円	
計				《1,950,000》 6,349,389	749,838	2,001,000	35,030	0	4,643	《1,950,000》 9,139,900	《650,000》 3,066,800		

《 》書きは平成26年度国債の平成28年度支出分で内数

(注1) 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

(注2) 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

(注3) 備考欄の各年度事業費については、必ずしも全体の予算方針等を踏まえたものではありません。

平成29年度以降の予算年割りについては、事業工程上の必要額を便宜的に記載したものであり、毎年度の予算の状況や、工事の進捗により変更されることがあります。